

# 議会・委員会活動日誌

- 4月** 10日 議会だより編集委員会  
22日 町議会議員選挙

- 5月** 7日 新議員説明会  
〃 議員懇談会  
10日 平成19年第1回議会臨時会  
16日 東京都町村議会議員講演会  
28日 厚生文教常任委員会視察  
(所管にかかる町内施設・7施設)  
29日 議会運営委員会



5月28日、あゆみの視察

- 6月** 6日 本会議  
7日 本会議  
11日 総務常任委員会  
12日 産業建設常任委員会  
〃 産業建設常任委員会視察  
(北池川改修工事)  
13日 厚生文教常任委員会  
14日 厚生文教常任委員会視察(所管にかかる町内施設・4施設)  
15日 議会運営委員会  
〃 交通環境対策特別委員会(今後の活動予定について)  
19日 本会議  
〃 全員協議会(瑞穂町国民保護計画についてなど)  
〃 基地対策特別委員会(今後の活動予定について)  
20日 議長、交通環境対策特別委員会委員長が、町と連名で国土交通省などへ首都圏中央連絡自動車道の通行料金値下げを求める要望書を提出  
27日 議会だより編集委員会



6月12日、北池川(狭山池北側)の視察

## 議会から国へ — 2つの意見書を提出 —

今議会では、一連の年金記録問題に対して厚生文教常任委員会が意見書を議会に提出しました。また、駐留軍の離職者問題についての陳情に対し、審議した総務常任委員会では採択となったことを受け、改めて同委員会が意見書を議会に提出しました。いずれも全会一致で可決しました。これにより、議会の意見として、議長名で関係機関に送付しました。

### 年金の受給権消滅や減額を受ける被害者の救済を求める意見書(抜粋)

今回、厚生労働省並びに外郭団体である社会保険庁の杜撰さは、国民の信頼を根底から裏切るものであり、断じて許すことのできるものではない。この度の年金問題では、責任の所在を明確にするとともに、徹底した調査を行い、年金被害者を皆無とすることが国の責務である。

よって、瑞穂町議会は、国自らの責任において、受給権の消滅や年金の減額を受ける被害者の救済を、早急に、全力で取り組むよう求めるものである。

### 駐留軍関係離職者等臨時措置法の期限延長に関する意見書(抜粋)

駐留軍関係離職者等臨時措置法は、去る平成15年に行われた有効期限の5年延長により、平成20年5月16日までとなっている。

現在、在日米軍再編に伴う規模縮小が見込まれており、駐留軍労働者の離職対策は、重要性を増している。

よって、瑞穂町議会は、国会及び政府に対し、駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限を延長し、日本人従業員の雇用安定確保及び離職者対策に万全を期するよう強く要請する。

## 審議結果 (賛否の分かれた議案)

○…賛成 ×…反対

議案名	議員名(上段は会派…正式な会派名は10ページ)																審議結果	
	自 民 党						公 明 党				住 民 党							
	竹嶋	島	上野	原	小池	小野	高水	石川	小山	青山	小川	下野	谷	近藤	森	大坪		齋藤
町提出 瑞穂町保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	可決
瑞穂町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	可決